

井村 弘子 教授 IMURA, Hiroko



学 科： 総合文化学部 人間福祉学科

担当科目： 学 部 心理検査法Ⅰ、臨床面接法Ⅱ、家族心理学、
心理学基礎演習、専門演習 他

大学院 臨床心理学特論Ⅰ、臨床心理査定演習Ⅱ、
臨床心理学特殊研究ⅠB、臨床心理実習、
臨床心理事例検討実習 他

学歴等のプロフィール

- ① 【 主要学歴 】 ② 【 学位 】 ③ 【 所属学会 】 ④ 【 主な社会的活動 】

① 九州大学大学院教育学研究科教育心理学専攻博士後期課程単位取得後退学
② 教育学修士
③ 日本心理学会、日本心理臨床学会、日本家族心理学会、九州臨床心理学会 他
④ 社団法人日本臨床心理士会地方区代議員(2009年4月～現在)、九州臨床心理学会地区委員(2006年4月～現在)、沖縄県社会福祉審議会児童福祉専門分科会長(2009年9月～現在)、

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例 1) 現場経験を生かした講義	2011年4月～ 2012年2月	「心理検査法Ⅰ」「臨床面接法Ⅱ」「家族心理学」等の講義において、医療・福祉・矯正・教育領域での臨床経験を踏まえ、個人情報に十分配慮した上で、可能な限り具体的な事例を紹介し、社会や現場とのつながりを意識できる学びの機会を提供した。
2) 卒業論文の指導	2011年4月～ 2012年2月	「卒業論文演習」において15名の学生について卒業論文8編(グループ研究を含む)の作成指導を行った(2011年度)。
3) 論文審査(大学院)	2012年2月	地域文化研究科人間福祉専攻(臨床心理学領域)修士課程院生1名の修士論文審査(副査)を担当した。

<p>2. 作成した教科書・教材・参考書</p> <p>1)「臨床心理学」 (名嘉幸一編・中外医学社)</p>	<p>2006年5月</p>	<p>「ライフサイクルと心理臨床」(116～125頁)、「心理臨床活動の領域」(126～136頁)を分担執筆した。「家族心理学」、「心理学と職業(集中講義)」等の講義資料として活用している。</p>
<p>3. 学生支援活動</p> <p>1)キャリア支援活動</p>	<p>2009年5月 ～現在</p>	<p>学科キャリア支援委員として、インターンシップ学生への面接指導・実習先訪問・インターンシップ報告会への参加を行っている。また、専攻教員と合同で、学部2～3年次学生を対象とした「社会人先輩との懇談会」「内定者との懇談会」等を企画し、学生のキャリア形成、就職活動への意欲を喚起している。</p>
<p>4. 学外での教育活動</p> <p>1)沖縄県児童相談所 新任職員研修 (講師)</p> <p>2)家庭裁判所調査官研修 (講師)</p> <p>3)乳幼児全戸訪問事業 訪問員養成講習(講師)</p> <p>4)JA共済職員研修 (講師)</p> <p>5)沖縄県労働基準監督官 研修 (講師)</p> <p>6)県警少年補導職員研修 (講師)</p> <p>7)八重山保健所管内 母子保健研修 (講師)</p> <p>8)エイズ予防財団 検査相談研修 (講師)</p>	<p>2007年</p> <p>2007年・2009年・ 2011年</p> <p>2008年・2009年・ 2010年・2011年</p> <p>2009年</p> <p>2009年</p> <p>2009年・2011年</p> <p>2010年</p> <p>2010年</p>	<p>対象:沖縄県児童相談所新任職員 内容:「児童虐待対応」</p> <p>対象:那覇家庭裁判所調査官・調停委員 内容:「少年事件・家事調停における心理的援助」</p> <p>対象:県内各市町村保健師・母子保健推進員 内容:「乳幼児虐待予防」</p> <p>対象:JA職員 内容:「仕事と生活の調和」</p> <p>対象:沖縄県労働基準監督官 内容:「仕事と生活の調和の推進」</p> <p>対象:沖縄県警少年補導員 内容:「非行少年の理解と援助」</p> <p>対象:八重山管内保健所保健師 内容:「児童虐待予防と早期対応」</p> <p>対象:全国医療機関の医師・保健師 内容:「検査相談の実際」</p>
<p>5. 教育改善活動(FDなど)</p> <p>1)授業評価アンケート</p>	<p>2008年～2011年</p>	<p>学生による授業評価アンケートにおいて、 「心理検査法Ⅰ」 3.8 (2009) → 3.8 (2010) → 3.8 (2011) 「臨床面接法Ⅱ」 3.7 (2008) → 3.8 (2009) → 3.8 (2010) → 3.8 (2011) 「家族心理学」 (隔年開講科目) 3.6 (2008) → 3.7 (2010) の評価点を得た。 学生の意見を踏まえて授業改善を行った結果、「学生の発言・質問への対応」の項目点が向上した。</p>

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

- 「心身症児のハンドテスト反応」 沖縄の小児保健 38,26-30. 2011
- 「小児心身症児への母子並行面接による心理的援助」 沖縄国際大学人間福祉研究 7(2), 1-14. 2010
- 「中年期女性との心理面接過程」 沖縄国際大学大学院地域文化論叢別冊心理相談室紀要 4,1-12. 2009
- 「子どもの心身症に悩む保護者への心理的援助」 沖縄の小児保健 36,11-16,2009.
- 「投映法検査による非行少年の心理アセスメント」 沖縄国際大学大学院地域文化論叢 10,1-13. 2008
- 「ドメスティック・バイオレンス被害女性のロールシャッハ反応」 沖縄大学人文学部紀要 9,43-53. 2007
- 「介護支援専門員の抱えるストレスとバーンアウト」 沖縄大学人文学部紀要 7,87-97. 2006
- 「介護職員のメンタルヘルス-職場環境とバーンアウトとの関連-」 沖縄大学人文学部紀要 6,79-89. 2005

研究分野

子どもと家族への心理支援、心理査定、身体疾患への心理的援助、対人援助職の専門性

【Eメール・ホームページ等】

h.imura@okiu.ac.jp

平成 24 年 4 月 20 日現在